

**奈良市民憲章**

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自覚と誇りにあきらましよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、広く強い人間になりましよう。

奈良は希望のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清澄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

奈良はのびのびなまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい街をいままづくましよう。

# 奈良市民だより

No. 256

市民のうごき  
(昭和47年9月1日現在)

前月比(△印は減)

人口 224,192人 ( 783 )

男 108,971 ( 380 )

女 115,221 ( 403 )

世帯数 68,373 (109)

## 福祉都市へ憲章と宣言



県庁上空から見た奈良市中心街  
(中央を走るのが大宮通り線)

### 奈良市福祉憲章

福祉の向上は、人間生活の基本的条件である。そのためには、社会生活が、市民相互の信頼と連帯によって成り立つことを忘れてはならない。

遠く平城京の昔に、福祉事業の歴史を持つ奈良市民は、今、新たな理念のもとに、子孫に誇り得る福祉都市を実現するため、この憲章を定める。

みんなの健康を守り、働きやすく、住みよいまちをつくりましよう。

すこやかな子どもを生み、立派な社会人になるよう、たいせつに育てましよう。

からだの不自由な人をはげまし、自立できるよう、努力ましよう。

老人や身よりのない人に親切にし、安定と生きがいのあるくらしができるように、つとめましよう。

おたがいが人権を重んじ、責任を自覚して、みんなのしあわせのために、力を合わせましよう。

### 万人の幸せ願う

まちづくりの理念も高く

奈良市が、咲く花のおうがごとき、都市づくりの一つとして進めている「福祉天国のまちづくり」の精神的根幹となる福祉憲章の制定、さらにこれを将来に向かい内外に広く宣明する福祉都市宣言は、既報のとおり、九月十五日敬老の日に、中央体育館で開かれる市福祉大会の冒頭で希望と期待をこめて行なわれます。

千二六十年まえ天平のむかし、國都として福祉都市を打ち立てた先人の遺徳を受けつぎ、歴史の輪廻(りんね)によって、いまふたたび古都奈良の市民が老若男女、それぞれとて得て日々の生活をたのしみ、生きがいを見つけて病老の苦から解放されるという理想の天国づくりを、二十三万市民とともに励もうという、大きなきつかけが訪れたわけです。

### トレド市で正式調印

西欧の古都と姉妹提携成る

福祉憲章は、去る四月二十五日発足した市福祉憲章制定委員会(会長・豊崎稔京都大学名誉教授)が何回も討議をかねてて案を練ってきたもので、九月九日の最終委員会で全文をまとめ、慶田助役(慶田市長外遊中のため)に手渡しました。

憲章は、子どもからお年寄りまで親しめ、だれにもわかるようなやさしい言葉で表現され、かつ威厳をもって進むべき方向を明示しています。

憲章は前文と五項から成り、全体を通じて深い仏教の慈悲と濟度の心を基調として充実した福祉行政がすすめられたとつたえられる平城京のむかしにない、いま新たな理念のもとに子孫に誇れる福祉都市を実現しようというものです。

第一項では、みんなに住みよいまちをつくりましようという市民全体の福祉達成をうたい、第二項は、児童の福祉を中心に考え「すこやかな子どもを生み」と述べて、生命の誕生以前、すなわち母親の健康を目標とした福祉をすすめ、あくまで健康な子どもの誕生を願うという祈りがこめられています。

また第三項は、心身障害者の福祉の向上をすすめるようというもので「努力ましよう」と結んだのは、ただ助け合うだけでなく、からだの不自由な人自身の可能性を引き出し、不幸な境遇にあってもたくましく生きてもらおうとの念願がこめられています。

第四項は、長らく社会のために尽くしてこられたお年寄りに生きがいを持ってもらい、また身よりのない人、夫をなくした妻、父を失った子の幸せを願うものです。

さらに最後の項は、その結びともいえるべきもので、市民みんなが法のもとには平等であって、おたがいの人権を重んじ、いかなる差別も許されないとおり、奈良市民が力を合せて福祉都市を建設しようというものです。

こうして、奈良は住民福祉最優先の原則を打ち出し、この憲章の精神を基調に政治をすすめる、二十三万市民とともに「近きよらこび遠ききたる」の福祉天国へめざしていきます。

### 福祉都市宣言

今日、国民の共通の願いである社会福祉の向上は、人間が、真に、人間たるにふさわしく、生きるための必須の条件である。

地方公共団体は、國の積極的施策とともに、独自に、社会福祉の充実に努めなければならない。

わたくしたち奈良市民は、すでに平城京のむかし、福祉事業がおこなわれた歴史を想起し、人間尊重の新たな理念のもとに、すすんで、福祉達成に力を注ぐことを重大な責務と考える。

わたくしたちは、このような自覚と認識にたち、あえて「福祉天国」の理想をかかげ、明るい、ゆたかな、うるおいのあるまちづくりに前進したいと思う。

ここに、決意を新たにして、すべての市民とともに、奈良市を「福祉都市」とすることを宣言する。

昭和47年9月15日

### 増ページ

- ▽二面―秋の交通安全運動関係記事
- ▽四・五面―下水道関係記事
- ▽六面―市政懇談会(佐保・狹川・田原各地区)
- ▽七面―水道関係記事をそれぞれ特集しました。



# 日本一事故の少ないまちへ 秋の交通安全運動

ことしも九月二十二日から十月一日までの十日間、全国的に秋の交通安全運動が展開されます。奈良市でも「日本一交通安全の少ないまち」をスローガンに市民ぐるみの運動が予定されています。

とくにことしはスクールゾーンを思い切ってふやし、通学児の安全を確保する方向で、運動期間後も規制をつづけその定着化をはかります。また新しい試みとして「積徳運転宣言車制度」を発足させます。市内の交通事故の九六％は、原因が運転者の側にあって、しかもその大部分が交通ルールの無視といわれています。市では運転者が交通ルールを守り安全運転するのは当然で、さらに、どんなときでも他人の身になってゆずり合う心豊かな徳を積む運転をするという心で運転すれば、交通事故の大半は絶滅できると呼びかけ、これを「積徳運転」と呼んでいます。

## さあ、交通事故と戦おう

### 「積徳運転」を積極励行

#### 23万市民、安全へ足なみそろえる

こんどの交通安全運動には奈良警察署をはじめ交通安全協会、安全管理者協会、日赤奉仕団、交通安全母の会、交通安全推進協力員など、あらゆる関係機関や団体が参加します。とくに、ことし六月に市が委嘱した七十人の市交通安全推進協力員の活躍が期待されています。

今回は歩行者事故、とくに子どもと老人の事故防止を最重点とし、あわせて市が奨励

している積徳運転の励行が積極的に押し進められます。

宣伝バレット 初日の二十二日には、街頭宣伝車隊を編成し、市内の主要道路をパレードするほか、近鉄奈良駅前など十一カ所に街頭啓発隊を繰り出し、道行く人に黄色い羽根や風船、ちらし、マツチ、花の種などを配って交通安全思想の普及をはかります。

多発地の現地診断 二十八日には奈良警察署と道路関係者で交通事故多発地の現場診断を行ない、危険防止の措置を検討。翌二十九日は県市道路パトロール車、消防車、警察パトロール車、市広報車など、黄色・赤・黒白・グリーンと四色の車をつらねて市内主要道路をパトロールし、道路環境の調査をしながら「道路を広く正しく使おう」と呼びかけます。

交通安全母の会による一般家庭への啓発②自治会長を通じて町内への啓発③市内事業所の安全運行管理の徹底④広報車、懸垂幕、交通安全旗による啓発⑤スクールゾーンの設定⑥交通安全教室の開催⑦積徳運転宣言車制度の実施⑧交通安全移動相談室の開設⑨交通公署の実態調査

この期間中に市の公用自動車はもちろん、市内にある事業所などの自動車千台をこの積徳運転宣言車に指定、安全運転「より」も次元の高い「積徳運転」の徹底に乗り出します。

交通安全母の会による一般生活は交通地獄を誘発し、市民生活は一日と不安なものにしてきました。この交通地獄から何とか脱却しようと、市

では昨年四月「交通事故半減三カ年計画」をたて、市民ぐるみの運動をやっています。二年目を迎えたことし一月から八月末までに市内で起きた交通事故は千三百七十四件で、十八人が死に千四百四十八人が負傷しています。前年の同じ期間に比べて件数で五十八件(四%)が減り、死者は一人、傷者は十九人それぞれ少なくなっています。この実績を踏まえて二十三万市民が足なみをそろえて交通安全運動を絶えめざそうというのが、この秋の交通安全運動で、ぜひともよりばな成果を挙げたいと力を入れていきます。

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

### スクールゾーンを増設 通行禁止・一方通行と速度制限・駐車禁止も

この期間中に市の公用自動車はもちろん、市内にある事業所などの自動車千台をこの積徳運転宣言車に指定、安全運転「より」も次元の高い「積徳運転」の徹底に乗り出します。

この秋の交通安全運動で、ぜひともよりばな成果を挙げたいと力を入れていきます。

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。

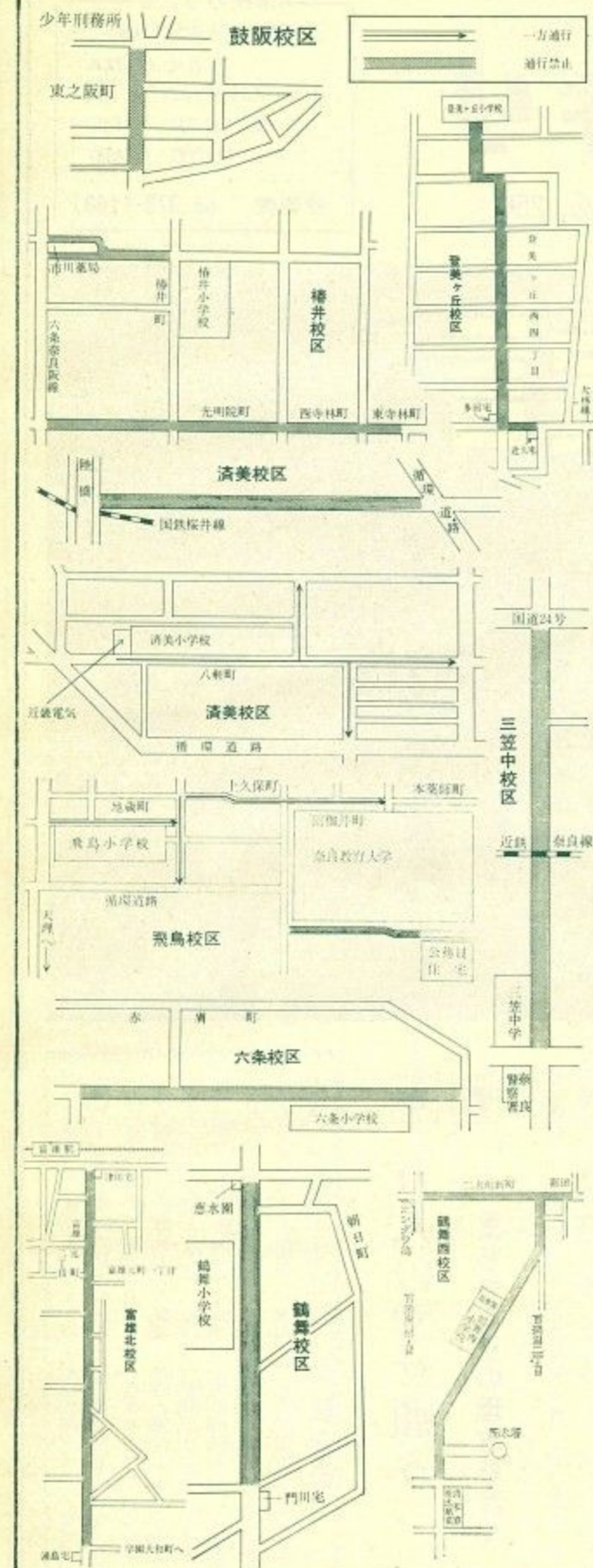
【飛鳥・教育大付鳳小学校】速度制限40※教育大付南三差路から古市町岩井橋南詰まで。

【平城小学校】速度制限30※県道山陵一佐紀線の競輪場、バス道路接点三差路から近鉄平城駅前切りまで。

【明治小・都南中学校】速度制限30※南永井町中村忠夫宅前から都南中学校を経て南永井池まで。

注1 左上のスクールゾーン略図は上方が北を示す

【大宮小学校・同幼稚園・同保育所】駐車禁止①大宮町二丁目山尾ビル前から同町ひのり商店前までの道路東側②三条宮前町芝芝クレスト前から大宮保育園前まで。



移動相談室 九月の交通安全移動相談室はつぎのとおり西部地区を対象に開きます。この相談室では県の協力で交通事故相談もあわせて行ないます。

▼とき 九月二十五日(月)午後一時～四時

▼ところ 西部出張所会議室

事故なき道 新趣向盛って 詰めを終り、来月に市道の一路線を着工、年度内完成を目途に工事を進めます。

交通安全半減三カ年計画を進める奈良市が、市道のうち多発している二つの主要幹線道路をモデル的な交通安全道路にするので、指定路線は奈良阪六条線二と五条山大淵線三の二路線。

こんど着工するのは、奈良阪六条線の法蓮寺町～西木辻町間約二で、ここでは、事故を起こそうにも起こせないような道路になります。

計画では、沿線のうちもともと交通量の多い高天交差点と奈良郵便局交差点に、県下で初めてのスクランブル方

式が採用されます。またこの両交差点と他の主要交差点六カ所に、カラー舗装と鉄球道路、ストロップアイ、キャッツアイなどドライバーの注意を呼びおこす交通安全施設がいろいろと取り入れられ、各種標識も整備されます。沿線四カ所にオーバーヘッド方式(道路を横切るアーチ型支柱)の大きな標識施設もおめえします。

また車道両サイドにグリーンベルトが全線にわたって設けられ、香気あふれた四季の花がドライバークや歩行者の目を楽しませてくれます。このグリーンベルトは、車道と歩道のあいだにもうけられ、赤レンガ二段積み、幅約一尺の花壇帯として飛び出し防止の役目も果たします。この花壇帯は、いまの街路樹も含めてギンマサキ、ヒメクサナシ、ヒラドツツジ、シンガシラ、サツキ、ヒイラギナンテンなど八種類の低木が植え込まれます。これらは自動車の排気ガスなど、汚染された大気にも強く、花ときや花の色、香気、葉の緑なども考えて選んだもので、古都奈良そして親光都市奈良の道が文字通り「やすらぎの道」となるよう配置されます。

訂正 九月一日号第一面の「新自治会長」紹介記事、十輪院町津田博司とあるのは十輪院町の誤りでした。おわびして訂正します。

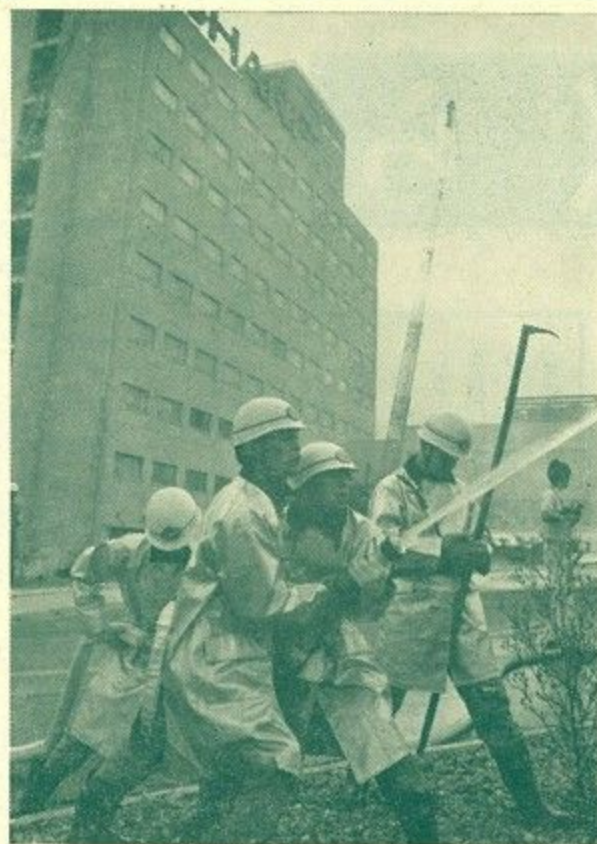


# 北和35万の守り

## 都市連合 消防訓練

「防災の日」の九月一日、北和都市連合消防の大規模な訓練が天理市で行なわれ、奈良・天理・大和郡山・生駒の四市で組織する北和都市連合協議会消防部会が各市の相互協力体制の強化をはかるため毎年行なっている総合訓練で、四市の消防隊員六十二人と奈良・天理両市のハンゴ車など九車両が出動、また消防の制服に身を固めた徳田北和都市連合協議会長（奈良市長）はじめ慶田助役、吉田郡山市長、堀内天理市収入役、田中生駒市収入役ら関係者四十人が出席しました。

「午前六時、天理市樺木町のシャープ五階敷地付近から出火、大火になるおそれがある」との想定で、まず地も天理市の消防隊が到着、火



放水にも力がこもる北和都市連合消防の訓練

災拡大の恐れがあると判断した天理市消防長は、統一された崩波数の消防無縁で、北和都市連合の特別応援出動を要請。

奈良・大和郡山両市から十分そこそこ、生駒市からは十分で消防隊が現場に着き、あさやかな連携動作で消火、救出・救助活動を展開しました。徳田協議会会長は「四市が一つの身体のように動き、キビキビとした訓練はまことに結構だった」と講評。

10月10日

# 第五回 市民体育のまつり

申し込みは26日までに

市民こそってスポーツに親しみ、健康なまちづくりをめざす市教育委員会と体育協会共催の「市民体育のまつり」は、ことし五回目を迎えて「体育の日」の十月十日、市内法蓮町鴻の池運動公園陸上競技場を中心

ひきなど、ファミリースポーツコンテ

スト親と子の二人以上が一組となつて五十層走、バレーボール投げ、三歩とびなどを競います。親

## 長寿者を慰問

88歳以上二百三十人

「敬老の日」をまにまに、市では九月四日から市内の長寿者と老人施設を恒例のとおりに慰問しました。五日には外遊中の市長に代つて慶田助役が市内最高齢者の下清水町多賀マサさん（98歳）、東大寺境内町西林金作さん（96歳）、学園朝日元町官崎ことさん（98歳）宅を各訪問、肖像画



慶田助役から慰問の品を受ける多賀マサさん

## 八条町チーム優勝

同和対策推進協議会の婦人バレーボール大会

対策推進協議会（会長荒木武男氏）では婦人の健康増進と親和をかねて第一回婦人バレーボール大会を九月三日市中央体育館で開きました。参加したのは八条町チーム（選手百二十人）と応援の人たち四百人、熱戦のすえ八条町チームが優勝、準優勝は古市町チームでした。



婦人バレーボール大会の熱戦ぶり

# 金婚夫婦は申し出を

## 「文化の日」に祝賀会

市内の金婚夫婦を招いてお祝いする市主催の「金婚祝賀会」が、ことしも「文化の日」の十一月三日に開かれます。お招きするのは、大正十一年中に結婚（式は挙げていないが事実上の結婚も含む）した夫婦。

該当するご夫婦は、印鑑を持って市福祉事務所福祉課か

## 手話講習会

口の耳の自由なる人の話相手になるために

来月、西部公民館で

# 市民相談

- 市庁舎別館で
- ◆法律相談
    - 10月中の担当弁護士（敬称略）
    - 2日 戸毛亮蔵 9日 石黒英雄
    - 16日 吉村泰蔵 23日 鈴木辰行
    - 30日 坂口 勝
  - ◆人権相談
    - 10月中の担当相談員（敬称略）
    - 6日 (市庁舎別館) 上田政治 (西部公民館) 石原フジ
    - 13日 狭川明俊 東雲茂男
    - 20日 (高石武一郎) 島田米造 荒木武男
    - 27日 赤堀綾子 植松宗平

# 文化講座

## 郷土を知ろう

見直してもらおうと市教育委員会では文化講座「郷土を知ろう」をつぎのようにひらきます。受講者は市内に住む一般成人で、受講料はいりません。

▽とき 第一回九月三十日（土）、第二回十月二十一日（土）、第三回十一月十一日（土）、いずれも午後一時～同四時。

▽申し込みはがきに住所、氏名、年齢、職業を書いて、九月末までに身体障害者福祉センター「みどりの家」内手話サークル「鹿」(市内法蓮町鴻の池)へ申し込んでください。費用はいりません。

# 着付け教室

## 西部公民館

西部公民館主催の着物着付け教室が、つぎのように開かれます。受講は市内に住む婦人です。受講料は無料ですが、教材などがいらします。

【日時】第一コース十月十九日、十一月九日、第二コース十一月十六日、十二月七日、いずれも毎木曜日午後一時～同四時、四回で終了。

【場所】西部公民館

【講師】大阪着物着付け学院認定講師尾崎としえ氏。

【定員】両コースとも五十人

# ほほえみの鐘

## 朝は6時に変わる

市内二十カ所の無線放送塔から朝・昼・晩の三回鳴らしている「ほほえみの鐘」は、九月十日から朝の吹鳴時刻が一時間遅くなり、六時になりました。

朝の時刻だけが変更されたもので、昼は午後零時半、夜は同十時と変わりません。

火災	0件	(累計)	0件	(9件)
建物	0件		0件	(4件)
自動車	210件		150件	(1,493件)
救急	150件		1人	(18人)
死傷	1人		129人	(1,148人)

市消防本部・奈良警察署調べ



## ワンワンセンター

不用犬の野犬化を防ぐためのワンワンセンターが九月二十六日に奈良保健所（市内西木辻八軒町）でひらかれます。こんどで三十二回目。

不用犬受け付けは午前九時三十分～同十一時三十分、一匹二百円で買い取ります。

▽犬のほしい方、正午～同一時、無料でさしあげますが、登録料三百円と注射料三百円がいらします。

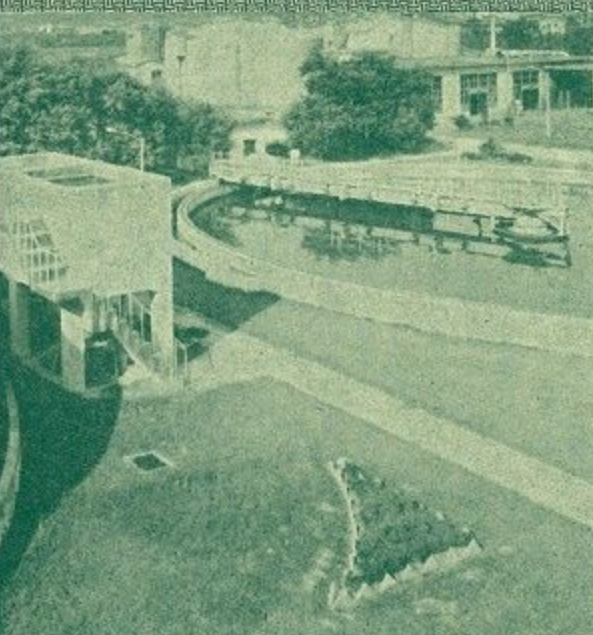
いずれも印鑑をお忘れな

（超過のときは十月十二日午後一時から同公民館で公開抽選）

【申し込み】復役はがきに住所・氏名（ふりがな）、年齢・電話番号・希望コース（一人一枚、一コースに限る）を書いて、十月七日（当日消印有効）までに市立西部公民館（市内学園北二丁目、電話011011番）へ。

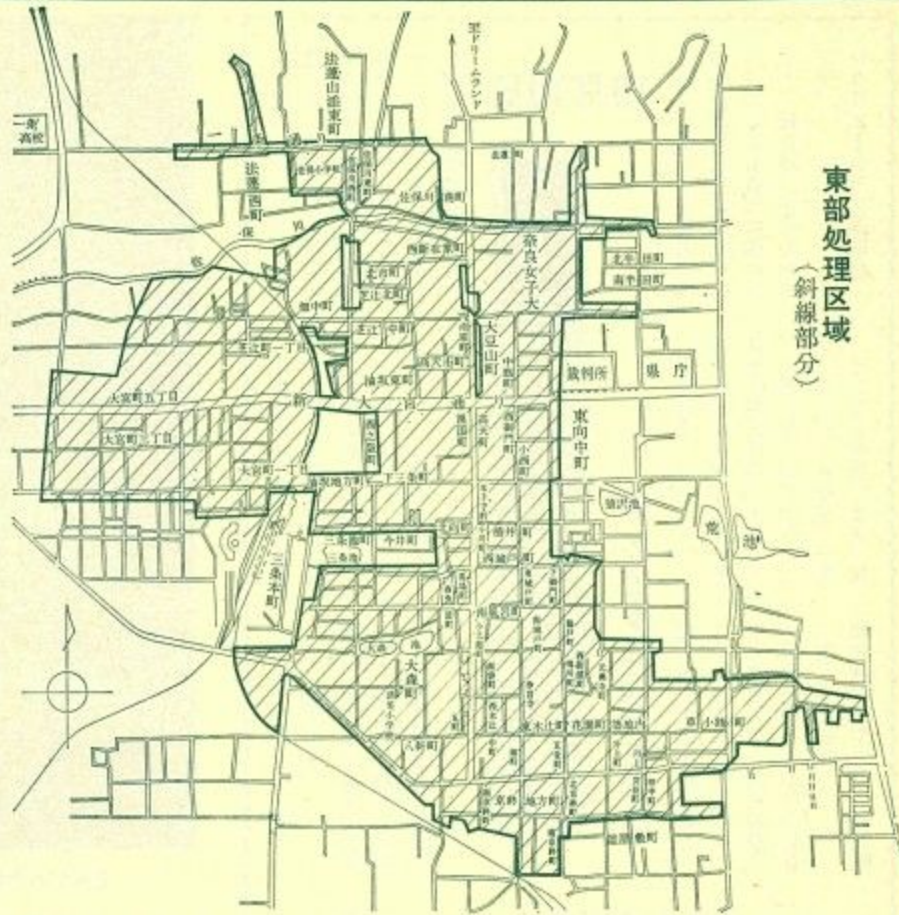


# へまっしぐら



工場や住宅地域から無秩序・無計画に排出される大量の汚水のため、わたしたちの古都奈良には、かつての清流はもうなく、戯れる小魚の姿を見ることもできなくなりました。大規模な水質汚濁のため貴重な水資源はおびやかされ、わたしたちの生活環境はいつの間にか破壊されて、人びとの心までむしばまれようとしています。すぐれた文明を築いたはずの人間が、気づかないうちに自然と人間社会を変えてしまうのです。わたしたちは、このような水質汚濁の進行を防ぎ、清らかな水、美しい自然、そして、なごやかな人間の心をとらめどし、明るい健康的な夢のある生活環境を築くために、下水道の建設を一日も早くと急いでいるのです。|| カット写真は大安寺下水処理場

公害を追い出し、衛生的で文化度の高い都市をつくらうと呼びかけて、下水道促進運動が展開されました。奈良市でも、この機会に市民のみなさんに下水道への認識を深めてもらおうと、広報車を先頭に下水道移動相談車などで市中をパレードして、啓発ビラ、パンフレット、マツチ、風船などを配ったり、市内要所で臨時相談所を開くなど、下水道への認識と理解を呼びかけました。また十一月の二日は大安寺・富雄両下水処理場を開放して一般の方に見学してもらいました。



東部処理区域 (斜線部分)

## 水洗化六割足らず

トイレ、早く汲み取りから脱皮へ  
九月十日の全国下水道促進デーには「生活の未来をひらく下水道」の統一標語のもと、全国いっせいに下水道の建設・普及を促進して、汚水



富雄処理区域 (斜線部分)

## 水洗化へ四万円

### 無利子で融資も

現在の都市にとつて、下水道はなくてはならない基盤施設です。下水道を完備することによって、地表からみぞ、ドブ川などは姿を消し、パキニウム車ともお別れすることができ、それだけ都市は美しさを増し、蚊やハエもいなくなつて衛生的な市民生活がよみがえってくるは

### 使ってください 補助金4000円

昭和四十六年五月から施行の改正下水道法で、下水道が完備され、処理できるような区域(処理区域)では、くみ取り便所は三年以内にすべて水洗便所に改造するよう義務づけられています。ことし三月末現在、市内の処理区域内に一万百七十五戸があります。これに対し水洗化されたのは五千九百二十九戸で五八%にすぎません。処理区域内で、いまだにくみ取りをつづけているご家庭は一日も早く水洗化してください。市ではトイレの水洗化を

### さらに35カ町

処理区域広がる 奈良市内で下水道がすでに整備され、水洗化されたトイレから直接下水道に排水処理できる区域(処理区域)は右上の図のとおりで、大安寺下水処理場で浄化処理する東部排水区と、富雄下水処理場で処理する西部排水区の一つがあります。ことし三月末現在で両排水区合せて四百六十五・八戸、対象家庭一万百七十五戸となっています。さらに六月完成した城戸通りなど約三

下水道工事にご協力を 下水道は市内の各所で敷設されています。下水管の大部分は道路に設けられますが、これら道路にはすでに水道管・ガス管・電話ケーブルなど地下埋設物が縦横に通っており、それだけに下水道工事は非常に困難な仕事です。工事中の危険防止のため、車両通行止めなどをやむなく行なうて、みなさんに大変ごめいわくをかけていますが、下水道の完備した住みよいまちづくりへのご理解とご協力により、ご辛抱をお願いします。

## 新市街化区域にも整備計画

準備すすむ 市では、いまままでに事業認可のあった区域六百六十四・八分の下水道整備をすすめる

## 私道でも敷設できます

私道である路地の場合でも、道幅一・五尺以上あって二戸以上の共用道路となつているときは、申し込みがあれば市が公費で下水道管を敷設します。この場合は、この路地にある家庭の半数(最低二戸)以上がトイレをすぐ水洗化するという条件が必要で、

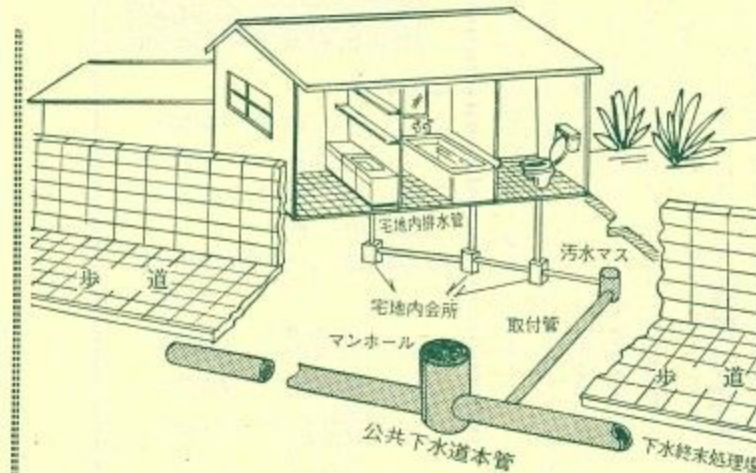
## 除害施設必要

下水道を傷める廃水に 下水道はあらゆる汚水を受け入れ、処理する役目をもっていますが、とくに下水道施設の機能を妨げたり、損傷させたりする廃水を出す事業所などは、その原因となるものの除害施設を設けなければなりません。この有害廃水は、下水道管をつまらせたり腐食させる土砂・薬品、下水処理場でも処理できない油類などをいいます。また、これに該当する事業は大体つぎのようになっています。

## 火災共済制度

万に備えて へご加入を ◆会費は割安 建物 七三〇円(二日二円) 家財 三六五円(二日二円) ◆火災共済見舞金 建物 家財 全 焼 五〇 三〇 万円 半 焼 二五 一五 万円 一部焼失 一〇 六 万円 ◆被災者見舞金 死亡 五〇万円 ケガ 一千元(三〇万円) 問合せと申し込みは 市援護年金課か 出張所・連絡所 各町自治会 へ

排水設備完成(予想)図









# 市政懇談会録

## 佐保小学校の学級増は予定

### 幼稚園は来年度改築へ

#### 佐保地区

六月九日、佐保小学校で、地もともから百三十八人と玉井康允市議会議長(当時)、加藤利和・新谷春見両市議會議員が出席。市側から鎌田市長、慶田助役、西田公室長、松田消防長、中本建設局長、植本教育委員会事務局局長(当時)、玉川総務・堀川民生・井上税務・高瀬企画各部長、紺家社会福祉事務所長(当時)、川村土木・今中水道局管理・滝川自治振興(当時)各課長ら。

**教育関係** ①佐保小学校を学童増に見合うよう校舎の増築を願うとともに、痛んだプールの根本的な改造を考へてほしい。②佐保幼稚園の園舎が古くなったので、改築をねがいたい。

①佐保小学校の児童は、現在普通教室三十四クラス、特殊教室一クラスの計三十五クラスだが、これに対し普通教室三十五、特別教室四の施設をもっており、このほかリースによるプレハブ教室が一つある。で、今年度の対策は十分だ。来年度は三十七・三十八クラスの児童が予想されるので、普通教室が二・三と特別教室二(文部省基準)程度の不足が考えられる。さらに四十九年度以降は、毎年二教室程度の学級増が見込まれるので、根本的な施策が必要となろう。

教育委員会としては、学校規模を最大四十字級程度におさえたい考へで、新たに学校をつくる必要も出てくる。その時の校区割りも十分な計画性をもって検討しなければならぬ。とりあえず今年度の対策としては最終的に普通教室六、特別教室三の増設計画をたてている。

またプールは、根本的な改修・改造が必要と考えられるので早期にできるような検討したい。

②幼稚園は来年度の対策として改築する必要がある。二階建てにするなど技術的な点について担当課で研究しており、早くできるような努力している。

**道路関係** ①奈良山町の市道を舗装し、法蓮佐保田町に道路を新設してほしい。②佐保川堤防に緑の自転車道をつくること、佐保区の方も植樹をするなど美化し、散歩道をつくってほしい。③西新在家町の交差点にある関西電力の電柱は、自動車や歩行者の邪魔になって危険だ。移動させてほしい。④法蓮佐保町の旧奈商工西側の私道は、道幅を広く取るため家をひかえて建てたところもある。この道路用の土地に対する固定資産税は当然非課税にしてもらわね

ばならぬがどうか。

①奈良山町の道路舗装については、設計段階にあるので八月着手できると思う。法蓮佐保田町の舗装は、約二十戸は本年度の事業とするか、継続事業として実施する。道路新設は堤防敷ではあるが、通学用としてなら調査のうえ検討したい。②佐保川堤防の植樹は、堤防保護のうえからでいいが、現在県がやっている河川改修が終わった時点で、自治会の意見を十分反映させるような方策を検討したい。③電柱については、現場を調査したうえ電と話し合おう。④公共の用に供する道路については固定資産税を免除している。その私道が公道から公道へ連絡し、不特定多数の用に供されている場合(道路法の適用を受ける道路)は免除申請をしてほしい。

**吉城川の暗渠化**  
はなるべく早く

**下水道** 吉城川や佐保川の汚濁がひどく、これを暗渠にするとか十分清掃してもらうほか、下水道の早期完成と末端排水路の整備をねがいたい。(奈良山町・押小路町・佐保田町・法蓮佐保町・法蓮北一丁目)

奈良山町の下水道処理は、下水道課で現地調査のうえ前向きで検討する。押小路

町の下水道は、県庁横から吉城川までの道路に下水管を敷設する。吉城川の暗渠化は国庫補助の関係もある。予定としては四十七・四十八年度ということだ。佐保田町の下水道は一条通りと狭間神社の間に八月ごろ着工する。法蓮佐保町の佐保川については県の管理になっている。川の汚濁のうち家庭汚水は下水道の整備によって解消しようと、重点的に進めている。

**田原地区**

七月四日田原中学校で、地もともから七十六人と辰巳実市議會議員が出席。市側から鎌田市長、慶田助役、森井教育長、西田公室長、中本建設局長、川村同次長、玉川総務・高瀬企画・滝川

**狭川地区**

七月十八日、旧狭川出張所で、地もともから四十六人と新谷春見市議會議員が出席。市側から鎌田市長、慶田助役、森井教育長、松田消防長、紺家水道事業管理者、西田公室長、玉川総務・滝川経済・堀川民生各部長和田社会福祉事務所長、川村建設局長、山口自治振興課長ほか。

**教育関係** ①スクールバスの運賃値上げで小中学生の負担が大きくなったが、これを軽減してほしい。②狭川幼稚園を全面改築してほしい。

①スクールバス運賃は、小学生について地もともで三万円、市で四百四十一万

**幼稚園 来年度改築**  
山間道路は五カ年16キロ舗装

経済各部長、和田社会福祉事務所長、堀川民生部次長、山口自治振興課長ら。

**教育関係** ①田原中学校講堂の床板がいたんだので全面的にはりかえ、暗幕を備えてほしい。また校舎のいたみを改修してほしい。②田原小学校の運動場に水道設備をしてほしい。③田原幼稚園の園舎を改築し、リズム室を新設し

**川の水美化運動を**  
カーブミラーを設置する

円負担している。中学生には同じようにいれないが、趣旨はよくわかるので今しばらく検討させてほしい。

②幼稚園改築は昨年も要望があったもので、これは現在地でも考えなければならぬ。一方公民館も急いで建てねばならぬので、そのあとで改築したい。危険校舎でもあるので急ぎたい。

**河川をきれい** 最近の川は非常によごれている。これを美しくする運動を展開してほしいか。

全市のな組織をもつ静美会があって、奈良を美しくする運動を展開している。地域的に住民ぐるみの運動をやられる場合は、その計画書を示してもらえば考えよう。

**老人検診は**  
十月に実施

**老人福祉** ①老人の健康管理のために、定期的に検診をねがいたい。成人病検診も充実してほしい。②老人クラブの会合を有意義にするために、講話や映画を希望しているが、市の方でお世話ねがいたい。

①老人の検診はこの十月に六十五歳以上の方を対象に実施する。成人病検診は三十五・六十四歳の方に実施している。この地区は去る四月相和小学校で実施した。②老人の会合時に希望を前もって連絡していたらあつせん。

**ゴミ処理** 山間部のゴミを一回収集し、廃品回収用のポリ袋を世話ししてほしい。

①地区の環境保全と環境衛生向上から年一回(三カ月

①中学校講堂の床板はりかえは、全面というわけにはいかないが、今年度と来年度に分けて実施したい。暗幕設備はしばらく待ってほしい。校舎の損傷箇所の補修は、今秋行なわれれば視察研究会までに応急処置をしたい。②小学校運動場の水道施設はすでに計画済みでさっそく実施する。③学校や幼稚園の施設整備は教育委員会が五カ年計画をたてて実施している。この幼稚園はその計画の中で来年度改築となっている。保育室は五二八平方メートル(六坪)で、リズム室は今の時点で無理なので、保育室を兼用できるように改築のときに考慮する。

**公民館** 田原公民館を建設してほしい。

①中学校講堂の床板はりかえは、全面というわけにはいかないが、今年度と来年度に分けて実施したい。暗幕設備はしばらく待ってほしい。校舎の損傷箇所の補修は、今秋行なわれれば視察研究会までに応急処置をしたい。②小学校運動場の水道施設はすでに計画済みでさっそく実施する。③学校や幼稚園の施設整備は教育委員会が五カ年計画をたてて実施している。この幼稚園はその計画の中で来年度改築となっている。保育室は五二八平方メートル(六坪)で、リズム室は今の時点で無理なので、保育室を兼用できるように改築のときに考慮する。

**園芸作物の**  
特産地育成

**農業振興と農協合併** ①山間地域の農業振興策はどうなっているか。②市内農協の統合について聞きたい。

①中山間地域は奈良市のこれからの農業振興の中心となるところで、とくに新しい技術開発による園芸作物の新産地として育成し、定着集約化したい。そのため、シイタケ、フキ、花木、果樹を中心に奨励してい

**専任職員はムリ**  
公民館分館

**公民館関係** ①狭川中央公民館に管理職員を配置してほしい。②下狭川口・城戸町と西狭川町の公民館分館を改築したいので、市から助成してほしい。

①中学校区に一つずつ建てる地区公民館には職員を配置しているが、分館は地もとも管理を委託している。ご要望のものは分館的な性格をもつので、専任職員は無理と思う。

**運動場がいたむ** 狭川中央公民館建設工事で旧狭川小学校の運動場が相当に荒れる。万全の補修をねがいたい。

この運動場は毎年十月に青年団主催の運動会が開かれている。その時期は公民館建設工事中なので、今年度の運動会は無理だと思われ、別のところを考へていただきたい。工事完了時には十分整備する。

**道路関係** ①狭川地区の市道の改良・舗装を早くしてほしい。②同じく曲角にカーブミラーの設置を願いたい。③急坂地道路補修に対する支給資材をふやし、簡易水道敷設で掘り返したあとを早く補修すること。④県道阪原下狭川線の補修を県に要望してほしい。

①この地区では今年度(四路線(一部継続事業))を

次第、今年度でできる限り工事を進めたい。②ヤマナベ・長谷線については、よく現地を踏査して地もとも十分相談して実施したい。③地もとも負担による平地部道路の舗装に対する助成は前向きに考えたい。④急坂道路の舗装に対するナマロン支給は、今年度六百八十五戸(幅二戸)分を予定している。連絡してもらえば支給するようにしたい。

なお、東部山間地区の道路舗装は、舗装公社とは別に、今年度から五カ年計画で五カ町十六キロを予定している。田原地区関係は次のようになっている。

橋田・此瀬 47・49 九〇〇  
南田原・長谷 48・51 二六五〇  
若 荷 48 一一二〇

について地もとものご協力をお願いしたい。舗装はこの地区では、西狭川・北村の県道から市道に移管された路線を四十八年度から県の補助を得て実施したい。②カーブミラーは農協のところに一基設置する。その他必要なところは場所を明示してもらえば、調査のうえ緊急度の高いところから検討する。③急坂地道路の補修用資材として生コンクリートを支給するが、地もとの都合のよい時を連絡してほしい。簡易水道工事は昨年三月に終わっている。その跡地は自然タンクを待つて補修し立会検査を済ませ、百立方メートルの採石を支給している。そのあとの路面管理については建設局と協議して善処する。④県道補修は県の土木事務所早くやってくれるよう要望する。

員は無理と思う。

②去る四十三年から市内十六農協協同組合の合併を推進してきた。組織の強化と経営の合理化をめざすので、ことし四月に大柳生・柳生・狭川・東里各農協が統合して「市東部農協協同組合」が発足した。この十二農協についても、早急に合併推進協議会を開いて推進したい。



大正十一年九月三十日、奈良市の上水道はじめて全市に水を送ってから満五十年になります。この記念日にあたる九月三十日、市水道局では、創設半世紀の歴史を振り返り、あわせて将来の水道事業のスムーズな発展を願って午前十時から西部公民館で記念式典をあげます。

この日は、市長をはじめ水道事業関係者のほか、市水道五十年の歴史の中で、直接水道事業を担当し、今日の

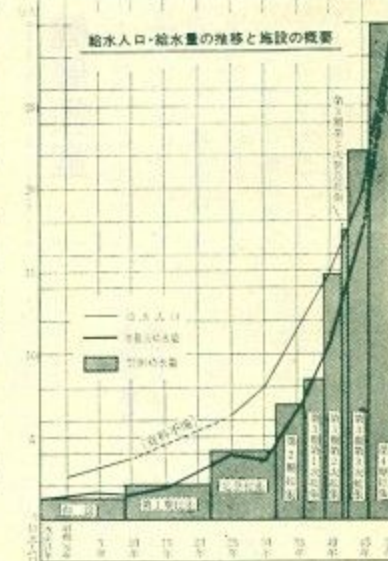
月一円で使い  
ほうだいの水

五十年前の奈良市の水道料(月額)は、一戸五人までは一円で使っていました(当時の言葉で、放任給水、という)。

五人から一人増すごとに十

旅は、果てしなく続くものと  
思われはなりません。

しかも、私どもが水源を自然水に頼る限り、水源確保の  
前には「水利権」という大きな  
壁が立ちました。これは、市民一人一人の命にかえ  
られぬ水、これを手に入れる  
ための政治の苦闘は深刻



「引いてから水道きらいが  
宣伝し」 堀内市次郎氏  
「水道費は自他衛生の保険  
金」 中村為次郎氏  
二等当選(賞金十円) 「水  
道を引きいた家なら嫁にや  
ろ」 笹田すえさん  
五十年まえ「カランをひね  
たら水が出た」とよろこん  
だ市民の姿が想像できます。

# 千二百年、苦闘の歴史

## 三掘三次でついに終止符打つ

奈良市は平城京の昔から水源に恵まれず、長年水に悩んできました。市水道五十年の歴史も、水を求めて苦闘の歴史につづられているといえます。とくに近年のいちじるしい人口増にもなる浄水需要の増大は爆発的で、ついに昭和四十一年夏の学園前を中心

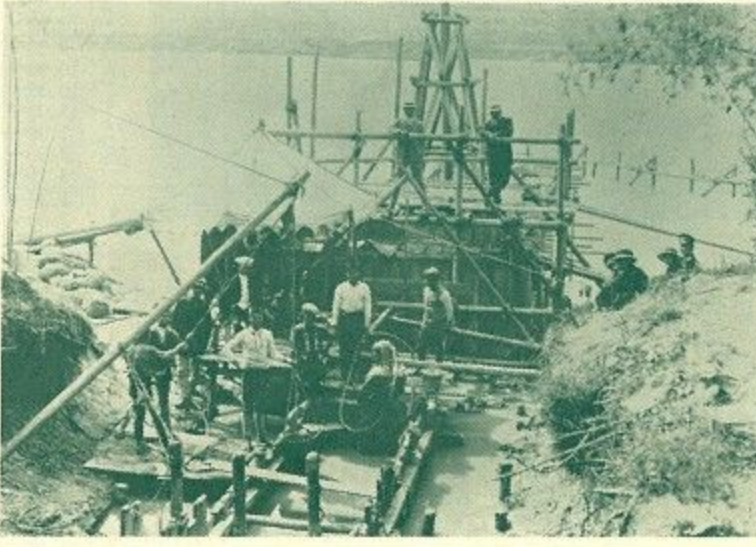
とした悲劇的な断水に至ったことは、市民の記憶に新しいところ、これをビークとして市の水道はつねにピンチを背負いながら市民、命の水、確保へのたゆまぬ努力がつけられてきました。

昭和四十五年、待ちに待った第三期拡張計画による自然

流下式導水路事業としての須川ダム、緑ヶ丘浄水場など一連の工事が完成しました。これによって、平城京以来千二百年にわたる水の悩みからやっと解放されることができました。いま須川ダムは、長い苦闘の足跡を底に沈めて、満満と二十三万市民の、命の水をたたえています。

しかし、水への戦いはこれで終わったわけではありません。

木津川からの取入れ口導水路を掘る (大正7年5月、潜水夫の姿も見える)



昭和五十五年から六十年には、人口は三十五万から四十万にふくると推定され、この膨張に即応して、新たな水源を求めて歩く市水道苦闘の

井戸水を唯一の水源として個々に生命を養ってきたことは、奈良の人も変わりはありません。それが水道敷設へ傾いたのは明治も終りのころ、世論の高まりによって当時の市議員や市民代表が「市是調査会」というのをつくり、明治四十二年(六十三年前)はじめて上水道敷設を正式に提議しました。

水源については、佐保川上流の流水引用、井戸掘りなどいろんな案が出て水源の調査が繰り返されました。その結果、最終的に木津川の流水を引用しようとの結論になり、大正三年十二月二十八日にやつと水道施設案が市会に提出され、満場一致で可決、即日事業認可の申請をしました。

この事業認可があったのは大正四年十月でした。市では諸準備を整えて同年十一月十七日、木津川の取水口付近で起工式を挙げ、待望の工事を始めました。せつかくの水

道工事、第一次世界大戦の影響で鉄類が暴騰して資材入手が思うにまかせず、やつと市内の一部に給水できたのは大正九年十二月でした。全区域に水が行き渡ったのは同十一年九月、起工以来四年近い工事で、市はこの日を水道の

「金のいる水は敬遠」  
最初の市水道は、計画給水人口五万人、一日最大給水量は百二十五ト。工事は前後六年もかかったといわれ、その工費は「百五十四万一千二百二十五円也」と記録にのこっています。今でこそ百数十万円といえは五坪(十六・五平方)の家も建ちかねる金額ですが、その年の水道会計決算額が約十七万四千円であったことから見ると、思い切った投資といえましょう。

しかし、一般には、お金のいる水に抵抗を感じた市民も多く、水道の普及は思うにまかせないようでした。給水をはじめた年の翌十二年には市の人口四万四千四百十八人のうち、水道にたよる人は二万七千九百九十四人で、普及率はわずかに四六・八%と半数にも満たず、三年後の昭和元年になっても五五・四%と低位にありました。計画給水人口

五銭  
蛇口一つふえると三十五銭増徴。  
おふろ一つにつき二十五銭さてこれで計算すると、お宅の水道料金は? いまの複雑な料金計算から見ると、いかにも率直簡明。半世紀の距離の一つでもありません。

「転じて断水へ」  
こうして不振にあえいだ水道も、市民の増加と市勢の発展につれてようやく伸び、昭和二十年の終戦を境に、かつて予測もなかった爆発的な人口増をみるにいたりしました。これにつれてもちろん浄水の供給も年々ふえ、昭和九年に第一期拡張(計画給水人口三万八千人、同給水量一萬四千ト)のあと、昭和十二年には第二期拡張(同人口十一万二千人、同給水量三万五千ト)と給水能力を強化してきました。これと併行する近接町村の合併、西部地区開発による人口の増加で、水道創設時には思いもよらなかった、水の危機が持ち上がってきました。

「さあ、30万人口へ」  
こうした苦闘の積み重ねのうち、三十八年緑ヶ丘浄水場操縦室過池二つが完成したのをはじめ、自然流下式導水路と須川ダムが四十四年十月に完成、さらに四十五年には同浄水場急流ろ過池六つと、四十六年大淵配水幹線が完成して、この三掘三次の大事業はすつかり終わったわけです。

その総工費約七十億円、足かけ十年の歳月を費したこの大事業の完成と、翌四十六年木津川取水権(再取得)の許可を得て、今では一日十一万七千二百ト(二十六万一千ト規模)の水源を確保しました。

「こぼれ話」  
水道のある家  
なら嫁にやる  
大正十一年九月三十日、奈良市はじめて水道が完成、市が普及のための標語を募集している。

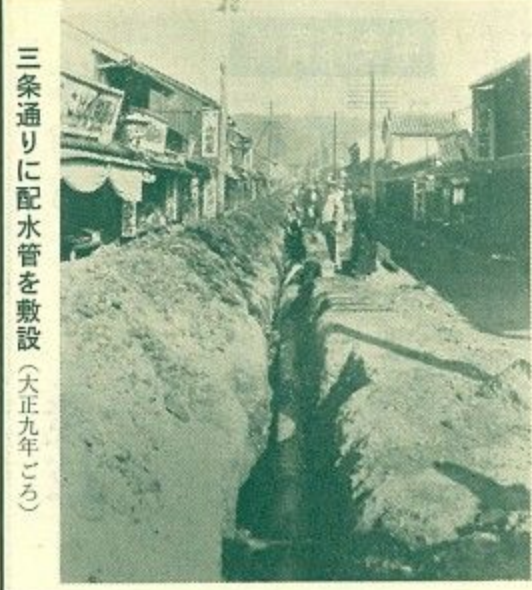
一等当選(賞金二十円)

「引いてから水道きらいが  
宣伝し」 堀内市次郎氏  
「水道費は自他衛生の保険  
金」 中村為次郎氏  
二等当選(賞金十円) 「水  
道を引きいた家なら嫁にや  
ろ」 笹田すえさん  
五十年まえ「カランをひね  
たら水が出た」とよろこん  
だ市民の姿が想像できます。

「金のいる水は敬遠」  
最初の市水道は、計画給水人口五万人、一日最大給水量は百二十五ト。工事は前後六年もかかったといわれ、その工費は「百五十四万一千二百二十五円也」と記録にのこっています。今でこそ百数十万円といえは五坪(十六・五平方)の家も建ちかねる金額ですが、その年の水道会計決算額が約十七万四千円であったことから見ると、思い切った投資といえましょう。

「こぼれ話」  
水道のある家  
なら嫁にやる  
大正十一年九月三十日、奈良市はじめて水道が完成、市が普及のための標語を募集している。

一等当選(賞金二十円)



三条通りに配水管を敷設 (大正九年ころ)

### 水道50年のあゆみ

- 明42・9 臨時市是調査会で水道敷設を建議
- 大3・12 水道敷設案を市議可決
- 5・11 木津浄水場建設地で起工式挙げる(計画給水日量6,250m<sup>3</sup>)
- 9・12 市内1部に給水開始
- 11・9 市内全部に通水成る
- 昭9・8 第一期拡張事業認可(計画給水日量10,400m<sup>3</sup>)
- 22・8 応急拡張事業認可(計画給水日量21,200m<sup>3</sup>)
- 27・10 水道部を水道局に改組
- 32・4 第二期拡張事業認可(計画給水日量35,000m<sup>3</sup>)
- 36・12 第三期拡張第1次事業認可(計画給水日量42,500m<sup>3</sup>)
- 37・4 緑ヶ丘浄水場建設に着手
- 39・3 第三期拡張第2次事業認可(計画給水日量74,250m<sup>3</sup>)
- 40・2 布目川・白砂川流水占用許可
- 40・10 自然流下式導水路工事起工式を挙行
- 42・2 第三期拡張第2次緊急事業認可(計画給水日量88,250m<sup>3</sup>)
- 42・9 須川ダム建設起工式
- 43・3 第三期拡張第3次事業認可(計画給水日量117,450m<sup>3</sup>)
- 44・7 須川ダム完成、湛水式挙行
- 45・10 自然流下式導水路事業完成式を挙行
- 46・3 第四期拡張事業認可(計画給水日量150,000m<sup>3</sup>)
- 46・3 県営水道受水協定成る(日量30,000m<sup>3</sup>、49年度から受水)
- 46・7 新大淵配水幹線完成式
- 46・8 木津川水利権(再取得)許可

「このように奈良市の水道は、水を求めて一日の休みもなく、真剣な前進を続けています。」



奈良市職員採用試験

昭和48年度奈良市職員採用候補者をつぎの要領で募集します。受験希望者は9月18日から同25日までに市人事課内奈良市職員任用試験委員会へ手続きをしてください。お問い合わせは同委員会(電話7845番)へ。

職種及び採用予定人員

一般事務職 15名 建築職 若干名
保母職 若干名 消防職 13名
土木職 若干名

受験資格

本市への通勤が可能で、つぎの資格要件を満たすもの。

- 一般事務職、土木職、建築職
高校(一般事務職以外は各専門課程)を昭和46年3月以降に卒業したもの、および来年3月卒業見込みのもので、昭和26年4月2日以降に生れたもの。
保母職
昭和22年4月2日以降に生れたもので、高校以上の学校を卒業し、保母免許の取得者および来年3月同免許取得見込みのもの。
消防職
昭和23年4月2日以降に生れたもので、高校以上の学校を卒業したもの、および来年3月卒業見込みのもの。

採用試験

第1次試験
10月15日(日)午前9時〜午後2時に市立一条高校で筆記試験(保母職は音楽実技も)。発表は11月上旬市役所に掲示、本人にも通知する。

第2次試験

11月中旬市庁別館で面接による口述試験。発表は11月下旬。

受験手続き

- 9月18日(月)から9月25日(月)まで市庁舎玄関ロビーで受付けます。
試験申込書、受験票、試験実施の内容は市人事課内奈良市職員任用試験委員会でお渡しします。
試験申込みの提出書類は試験申込書、受験票、学校成績証明書および卒業(または見込み)証明書。
保母職は別に保母資格(または見込み)証明書各1通。
申込書を郵便で請求される場合は返信用封筒(切手をはる)を同封してください。

【陸上競技教室】とき10月
から来年三月までの毎月第一・三土曜日午後二時〜同

【ウェイト・トレーニング教室】とき10月
十月十日から来年三月一日までの毎週火・金曜日、午後六時〜同八時。▽ところ
市中央体育館トレーニング室。▽対象市内に住む十八歳〜三十歳の男子(学生は除く)で初心者に限ります。▽定員三十人(超過のときは抽選)。▽受講料無料(ただしスポーツ安全傷害保険の保険金百円必要)。▽持ち物トレーニングシューズ、ペンツ、タオル、筆記用具。▽申し込みは往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・身長・体重・電話番号を書いて九月三十日までに市内法蓮町一五〇一・一五〇二番へ。

中央体育館

市中央体育館では「ウェイト・トレーニング教室」と「陸上競技教室」をつぎのようにひらきます。
【ウェイト・トレーニング教室】とき10月
十月十日から来年三月一日までの毎週火・金曜日、午後六時〜同八時。▽ところ
市中央体育館トレーニング室。▽対象市内に住む十八歳〜三十歳の男子(学生は除く)で初心者に限ります。▽定員三十人(超過のときは抽選)。▽受講料無料(ただしスポーツ安全傷害保険の保険金百円必要)。▽持ち物トレーニングシューズ、ペンツ、タオル、筆記用具。▽申し込みは往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・身長・体重・電話番号を書いて九月三十日までに市内法蓮町一五〇一・一五〇二番へ。

体力づくりと競技

◇二つの教室ひらく
四時、開講式は十月七日午後三時。▽ところ市内法蓮町鴻の池陸上競技場および中央体育館。▽対象市内の小学五年〜中学二年の男女。▽定員約二十人。▽受講料月三百円(ユニホーム代と安全会加入金)。▽申し込みは往復はがきに住所・氏名・学校名・学年・保護者の承認印を押して十月三日までに同体育館へ。

資格取るための講習会

防火管理者
工場・事業所・官公庁・学校など常時五十人以上が勤務するとか、収容しているところは、消防法施行令によつて資格のある防火管理者を置くなければならないことになってます。市消防本部では、これら防火管理者を拡充し、有資格者に異動があつても補充に支障がないようにするため、年々管理者の資格取得講習会を行なつていますが、こ

【資格】防火対象物に勤務し、防火上の管理・監督的
な立場にある方。
【日時】九月二十七〜八日午前九時三十分〜午後四時。
【場所】市消防本部講堂(市内西木辻町)。
【講習科目】第一日防火管理者の責務・消防関係法令・消防計画・火災現象・消防活動。第二日消防調査・消防用設備・消火実験。
【受講料】無料。テキスト代七百円が必要。
【持ち物】筆記用具と昼食。
【申し込み】受講申込書を九月十三日〜九月二十日に市消防本部予防課(市内西木辻町四三二一)へ出していただきます。
【その他】全課程終了者に終了し、防火上の管理・監督的

住民検診

早期発見・早期治療がきめ手の結核や肺ガンをしらべる住民検診が9月から11月末まで実施されます。お宅の近くまでレントゲン車が巡回しますから、この機会をのがさずそろって受診してください。レントゲン撮影は、ボタンや金具のない下着なら着たままで受けられます。受診料はいりません。

Table with columns: 地区, 月日, 時間, 検診場所. Lists various locations and times for resident health checkups across different districts.

無料法律相談所

十月一日は「法の日」。これは昭和三十一年に裁判所・検察庁・弁護士三者

無料調停相談

27日、県商工会議所で
社会が複雑になって、交通事故や公害・土地建物・金銭関係をはじめ家庭などのいざこざがふえています。奈良調停協会は、ことし

囲碁と将棋

「老春の家」で「秋季囲碁将棋大会」がつぎのようにひ

育児教室

奈良保健所の「育児教室」がつぎのように開かれます。

健康教室

「高血圧の人に」
高血圧症に悩む方とその家族を対象に開かれる奈良保健所(市内西木辻八軒町、電話

身障者療育
障害者福祉センター
毎週火曜日行なっている中井慎一先生の診察と療育相談は、都合で十月三日・十日・十七日は休診させていただきます。

狂犬病予防注射

秋期の狂犬病予防注射をつぎの日程で行ないます。生後3ヵ月以上の犬は必ず登録し注射を受けてください。注射料250円、注射済票交付手数料60円、登録手数料300円がります。

Table with columns: 月日, 時間, 場所. Lists dates, times, and locations for rabies prevention injections across various districts.